

河北潟の植物相

川原奈苗・白井伸和・高橋久

河北潟湖沼研究所生物委員会

〒920-0051 金沢市二口町ハ58

要約:河北潟干拓および周辺部において植物相の調査をおこなった。シダ植物4科5種、種子植物71科251種3変種1雑種が確認された。このうち帰化植物は57種であり、種数の比率としては多くはなかったが、群落の被度としては大きく、地点によっては帰化種が優占する傾向がみられた。一方で、石川県レッドリストに掲載される種が12種確認され、その多くは水生種または湿生種であった。河北潟における植物相の多様性をかろうじて支えているのは水辺の存在であることが示された。

キーワード:河北潟, 植物相, 帰化種, 絶滅危惧種, 多様性

はじめに

河北潟地域は、金沢平野のもっとも低い地点に位置し、北陸地域を代表する低湿地となっている。河北潟は遠浅の内湾が砂丘によって区切られてきた海跡湖であり、かつては東西4km、南北8kmの汽水湖であった。1963年に始まった河北潟国営干拓事業により、潟の大部分が干拓され、現在は、淡水となった残存水面である調整池と東西の承水路が残っている。干拓前の河北潟地域は、湖岸には水草帯が広がり、周辺の様々な形態の水辺環境には、オニバス *Euryale ferox* などの希少性の高い水生植物が確認されていたが、干拓とその後の圃場の基盤整備や都市化等により、水辺の環境は大きく変容し、いくつかの水生植物は消滅した(永坂, 1997a)。

一方、干拓地はもともと湖底であったものであり、河北潟地域に生じた新たな大きな陸地である。干拓直後は無植生の土地であったが、ヨシ *Phragmites australis* などの繁茂を経て、農地として整備された。大規模な攪乱を経験した土地であり、植生の様相もめまぐるしく変化した(大串, 2002)。

国営干拓事業および関連事業による大きな環境変化のなかで、河北潟地域に生育する植物相にも少なくない変化があったが、同時に干拓から40年を経た現在においても、帰化植物であるチクゴス

ズメノヒエ *Paspalum distichum* var. *indutum* が水辺で急激に増加するなど(高橋ほか, 2003)、植物相が安定しているとはいえない状況がみられる。

これまで河北潟の植物相の報告としては、永坂(1977b)があるが、その後10年以上が経過し、この間の植生の変化についてのまとまった記録はない。今回小規模ながら、河北潟地域の植物相を調査する機会を得たので、主に植物目録の作成を目的として本稿をまとめることとした。なお、本調査は、農水省の平成20年度農村景観・自然環境保全再生パイロット事業より助成を受け実施した、チクゴスズメノヒエ等の外来植物の分布状況に関する基礎調査の一環としておこなった植物調査結果を使用してまとめたものである。

調査地および調査方法

河北潟干拓地内および湖岸、河北潟の周辺農地の湖岸から2km程度の範囲において調査を実施した。調査は2008年9月から12月までの間に6回の調査をおこなった。調査対象はシダ植物および種子植物とし、栽培種は対象から除外した。基本的に確認された植物を現地で同定して記録したが、一部の種については採集し、さく葉標本とした。

植物目録の作成にあたっては、研究用植物デー

データベース作成グループによる「BG Plants 和名 - 学名インデックス」(YList)(米倉・梶田, 2003)を用いて作成した。目録の科名の配列には, シダ植物については裳華房・「植物の多様性と系統」(加藤, 1997), 種子植物については, 新エンゲラー(Melchior and Werdermann eds, 1964; 和名は清水, 1994)にしたがった。

結果と考察

シダ植物 4 科 5 種, 種子植物 71 科 251 種 3 変種 1 雑種が確認された。このうち帰化植物は 57 種 (22%) であり, 構成比率としてはとくに高くはなかった。永坂(1977b)の調査では出現種 261 種のうち 71 種 (31%) が帰化種であったが, 今回はそれよりも構成比率は低くなっている。これは, 永坂が干拓地および堤外地を対象としたのに対して, 今回は堤内地を含む調査であるとともに, できるだけ多様な環境を含むように調査を設定したことが関係しているものと思われる。したがって, 単純には比較ができないが, 種構成に占める帰化種の割合は 10 年間で増加していることはないように思われる。同時に, 今回の調査では各植物の生育密度については調べていないものの, 植生の被度としては帰化種の占める割合が高く, 潟本体を除く水辺においてはチクゴスズメノヒエが, 堤防などの刈り取りがおこなわれている半乾燥地にはセイタカアワダチソウ *Solidago altissima* が, 一部の水路沿いにはイタチハギ *Amorpha fruticosa* が, 干拓地の一部の圃場内にオオオナモミ *Xanthium occidentale* が優占していた。

一方で, 石川県レッドリストに掲載される絶滅危惧種の在来種が 12 種確認され, その多くは水生種または湿生種であった。河北潟における植物相の多様性をかろうじて支えているのは水辺の存在であることが示されることになったが, 実際には, アサザ *Nymphoides peltata* およびミクリ *Sparganium erectum* を除くと, それぞれ小規模の群落が確認されたのみであり, 今後の消滅が懸念される。永坂 (1997b) により確認されているササバモ *Potamogeton wrightii* やマツモ

Ceratophyllum demersum は今回の調査では確認されなかった。なお, 今回のリストからは除外したが, ヤナギモ *Potamogeton oxyphyllus* とホソバミズヒキモ *Potamogeton octandrus var. octandrus* の中間的な形質をもつ個体が確認されている。石川県の手取川水系には, 両者の雑種とされているオオミズヒキモ *Potamogeton kamogawaensis* が確認されているが (山口ほか, 2006), これとの関係は現在不明である。

文献

- 加藤雅啓編. 1997. 「植物の多様性と系統」. 裳華房.
- H. Melchior and E. Werdermann (eds.). 1964. A. Engler's Syllabus der Pflanzenfamilien. 2Bd., 12 Aufl. Verlag Gebrüder Borntraeger, Berlin.
- 永坂正夫. 1997a. 河北潟の水生植物の現状. 河北潟総合研究 1: 2-8.
- 永坂正夫. 1997b. 河北潟湖岸帯の植生分布とその種構成について. telos17: 21-35.
- 大串龍一. 2002. 河北潟干拓地における小型哺乳類相とその生息量の長期変動(1976年 - 1994年). 河北潟総合研究 5: 1-15.
- 清水建美監修. 1994. 「植物分類表」. 朝日新聞社編. (週刊朝日百科「植物の世界」創刊号別冊付録, 「植物用語集 + 植物分類表」所収).
- 高橋久・永坂正夫・白井伸和・川原奈苗. 2003. 河北潟西部承水路の水生植物の現状 - 在来種の衰退とホテイアオイ *Eichhornia crassipes* の大繁殖について. 河北潟総合研究 6: 27-39.
- 山口順司・小藤累美子・木下栄一郎. 2006. 手取川水系に生育するオオミズヒキモ (ヒルムシロ科) の形態的, 生態的, 遺伝的特性に関する研究. 金沢大学自然計測応用研究センター年報 2006: 115-117.
- 米倉浩司・梶田忠. 2003. 「BG Plants 和名 - 学名インデックス」(YList), http://bean.bio.chiba-u.jp/bgplants/ylist_main.html (2009年3月18日).

河北潟の植物目録

凡 例

生育確認地点を3つの凡例に分けた。(L): 河北潟干拓地,(W): 河北潟調整池, 東部承水路, 西部承水路, 流入河川河口域の堤外地,(S): 河北潟周辺。

石川県RDB掲載種を示した。 : 絶滅危惧 類, : 絶滅危惧 類, 準 : 準絶滅危惧。

「帰化」: 安土桃山時代以後渡来した帰化植物(平凡社, 日本の帰化植物, 2003より)。「逸」: 上記の帰化植物以外の逸出植物。「植」: 植栽された植物。

PTERIDOPHYTA シダ植物

Equisetaceae [トクサ科]

1. *Equisetum arvense* L. スギナ (L・W・S)
2. *Equisetum ramosissimum* Desf. イヌドクサ (L)

Ophioglossaceae [ハナヤスリ科]

3. *Botrychium ternatum* (Thunb.) Sw. フクノハナワラビ (L)

Adiantaceae [ホウライシダ科]

4. *Ceratopteris thalictroides* (L.) Brongn. ミズワラビ (S) 準

Dryopteridaceae [オシダ科]

5. *Cyrtomium fortunei* J.Sm. var. *fortunei* ヤブソテツ (S)

SPERMATOPHYTA 種子植物

CONIFEROPSIDA 裸子植物

Ginkgoaceae [イチヨウ科]

6. *Ginkgo biloba* L. イチヨウ (L)「植」

Pinaceae [マツ科]

7. *Pinus thunbergii* Parl. クロマツ (L・W)「逸」「植」

SPERMATOPHYTA 種子植物

DICOTYLEDONEAE 双子葉植物

Juglandaceae [クルミ科]

8. *Juglans mandshurica* Maxim. var. *sieboldiana* (Maxim.) Makino オニグルミ (L・W)

Salicaceae [ヤナギ科]

9. *Salix babylonica* L. シダレヤナギ (L・S)「植」
10. *Salix miyabeana* Seemen subsp. *gymnolepis* (H.Lev. et Vaniot) H.Ohashi et Yonek. カワヤナギ (L・W・S)
11. *Salix triandra* L. subsp. *nipponica* (Franch. et Sav.) A.K.Skvortsov タチヤナギ (L・W・S)

Betulaceae [カバノキ科]

12. *Alnus japonica* (Thunb.) Steud. ハンノキ (W・S)

Ulmaceae [ニレ科]

13. *Celtis sinensis* Pers. var. *japonica* (Planch.) Nakai エノキ (L・W・S)
14. *Zelkova serrata* (Thunb.) Makino ケヤキ (L)「植」

Moraceae [クワ科]

15. *Humulus scandens* (Lour.) Merr. カナムグラ (L・W)

Polygonaceae [タデ科]

16. *Persicaria hydropiper* (L.) Spach ヤナギタデ (L・S)
17. *Persicaria lapathifolia* (L.) Delarbre オオイヌタデ (L・W)

18. *Persicaria longiseta* (Bruijn) Kitag. イヌタデ (L・W・S)
19. *Persicaria perfoliata* (L.) H.Gross イシミカワ (L・W)
20. *Persicaria pubescens* (Blume) H.Hara ボントクタデ (L・W)
21. *Persicaria sagittata* (L.) H.Gross var. *sibirica* (Meisn.) Miyabe アキノウナギツカミ (W)
22. *Persicaria thunbergii* (Siebold et Zucc.) H.Gross ミゾソバ (L・W・S)
23. *Rumex acetosa* L. スイバ (L・W・S)
24. *Rumex acetosella* L. subsp. *pyrenaicus* (Pourret et Lapeyr.) Akeroyd ヒメスイバ (W)「帰化」
25. *Rumex conglomeratus* Murray アレチギシギシ (L・W・S)「帰化」
26. *Rumex japonicus* Houtt. ギシギシ (L・W・S)
27. *Rumex obtusifolius* L. エゾノギシギシ (W・S)「帰化」
Phytolaccaceae [ヤマゴボウ科]
28. *Phytolacca americana* L. ヨウシュヤマゴボウ (L・W・S)「帰化」
Molluginaceae [ザクロソウ科]
29. *Mollugo verticillata* L. クルマバザクロソウ (S)「帰化」
Portulacaceae [スペリヒユ科]
30. *Portulaca oleracea* L. スペリヒユ (L・S)
Caryophyllaceae [ナデシコ科]
31. *Cerastium glomeratum* Thuill. オランダミミナグサ (L・W・S)「帰化」
32. *Stellaria aquatica* (L.) Scop. ウシハコベ (L)
33. *Stellaria media* (L.) Vill. コハコベ (L・S)
34. *Stellaria uliginosa* Murray var. *undulata* (Thunb.) Fenzl ノミノフスマ (S)
Chenopodiaceae [アカザ科]
35. *Chenopodium album* L. シロザ (L)
36. *Chenopodium album* L. var. *centrorubrum* Makino アカザ (W・S)
37. *Chenopodium ambrosioides* L. var. *pubescens* (Makino) Makino. ケアリタソウ (L・W)
Amaranthaceae [ヒユ科]
38. *Achyranthes bidentata* Bl. var. *tomentosa* (Honda) Hara ヒナタイノコズチ (S)
39. *Amaranthus hybridus* L. ホソアオゲイトウ (L・W)「帰化」
Magnoliaceae [モクレン科]
40. *Magnolia kobus* DC. コブシ (W)
Lauraceae [クスノキ科]
41. *Machilus thunbergii* Siebold et Zucc. タブノキ (W)
Ranunculaceae [キンポウゲ科]
42. *Clematis terniflora* DC. センニンソウ (W)
43. *Ranunculus sceleratus* L. タガラシ (L・S)
44. *Ranunculus silerifolius* H.L. 騷. var. *glaber* (H.Boissieu) Tamura キツネノボタン (L・W)
Lardizabalaceae [アケビ科]
45. *Akebia quinata* (Houtt.) Decne. アケビ (W)
46. *Akebia trifoliata* (Thunb.) Koidz. ミツバアケビ (W)
47. *Akebia x pentaphylla* (Makino) Makino ゴヨウアケビ (W)
Menispermaceae [ツツラフジ科]
48. *Cocculus orbiculatus* (L.) DC. アオツツラフジ (L・W)
Nymphaeaceae [スイレン科]
49. *Nelumbo nucifera* Gaertn. ハス (L・S)

Saururaceae [ドクダミ科]50. *Houttuynia cordata* Thunb. ドクダミ (S)**Guttiferae** [オトギリソウ科]51. *Hypericum laxum* (Blume) Koidz. コケオトギリ (S)**Cruciferae** [アブラナ科]52. *Capsella bursa-pastoris* (L.) Medik. ナズナ (S)53. *Cardamine hirsuta* L. ミチタネツケバナ (W)「帰化」54. *Cardamine leucantha* (Tausch) O.E.Schulz コンロンソウ (W) 準55. *Cardamine scutata* Thunb. タネツケバナ (L・S)56. *Lepidium virginicum* L. マメグンバイナズナ (L・W・S)「帰化」57. *Raphanus sativus* L. var. *hortensis* Backer ダイコン (L・W・S)「逸」58. *Rorippa indica* (L.) Hiern イヌガラシ (L・S)59. *Rorippa palustris* (L.) Besser スカシタゴボウ (L・W・S)**Crassulaceae** [ベンケイソウ科]60. *Sedum bulbiferum* Makino コモチマンネングサ (W・S)**Saxifragaceae** [ユキノシタ科]61. *Mitella pauciflora* Rosend. コチャルメルソウ (W)**Rosaceae** [バラ科]62. *Cerasus jamasakura* (Siebold ex Koidz.) H. Ohba ヤマザクラ (L・W)63. *Padus grayana* (Maxim.) C.K.Schneid. ウワミズザクラ (W)64. *Rhaphiolepis indica* (L.) Lindl. ex Ker var. *umbellata* (Thunb.) H. Ohashi シャリンバイ (S)「逸」「植」65. *Rosa multiflora* Thunb. ノイバラ (L・W・S)66. *Rosa paniculigera* (Koidz.) Makino ex Momiy. ミヤコイバラ (L)67. *Rubus parvifolius* L. ナワシロイチゴ (L・W)68. *Duchesnea indica* (Andrews) Focke ヤブヘビイチゴ (L)**Leguminosae** [マメ科]69. *Aeschynomene indica* L. クサネム (L・W・S)70. *Albizia julibrissin* Durazz. ネムノキ (L・W・S)71. *Amorpha fruticosa* L. イタチハギ (L・W・S)「帰化」72. *Amphicarpaea bracteata* (L.) Fernald subsp. *edgeworthii* (Benth.) H. Ohashi var. *japonica* (Oliv.) H. Ohashi ヤブマメ (W)73. *Chamaecrista nomame* (Siebold) H. Ohashi カワラケツメイ (W)74. *Desmodium paniculatum* (L.) DC. アレチヌスビトハギ (L)「帰化」75. *Glycine max* (L.) Merr. subsp. *soja* (Siebold et Zucc.) H. Ohashi ツルマメ (L)76. *Kummerowia striata* (Thunb.) Schindl. ヤハズソウ (L・W)77. *Lespedeza cuneata* (Dum.Cours.) G. Don メドハギ (L・W・S)78. *Pueraria lobata* (Willd.) Ohwi クズ (L・W・S)79. *Robinia pseudoacacia* L. ハリエンジュ (L・W・S)「帰化」「逸」「植」80. *Trifolium dubium* Sibth. コメツブツメクサ (L・W・S)「帰化」81. *Trifolium pratense* L. ムラサキツメクサ (W)「帰化」82. *Trifolium repens* L. シロツメクサ (L・W・S)「帰化」83. *Vicia sativa* L. subsp. *nigra* (L.) Ehrh. ヤハズエンドウ (L・W・S)84. *Wisteria floribunda* (Willd.) DC. フジ (L・W)**Oxalidaceae** [カタバミ科]85. *Oxalis corniculata* L. カタバミ (L・S)

Euphorbiaceae [トウダイグサ科]

86. *Acalypha australis* L. エノキグサ (L・W・S)
87. *Chamaesyce maculata* (L.) Small コニシキソウ (L・S)「帰化」
88. *Mallotus japonicus* (L.f.) M I.Arg. アカメガシワ (L・W)

Anacardiaceae [ウルシ科]

89. *Rhus javanica* L. var. *chinensis* (Mill.) T.Yamaz. ヌルデ (W)

Aquifoliaceae [モチノキ科]

90. *Ilex crenata* Thunb. var. *radicans* (Nakai ex H.Hara) Murai ハイイヌツゲ (W)

Celastraceae [ニシキギ科]

91. *Celastrus orbiculatus* Thunb. ツルウメモドキ (W)
92. *Euonymus sieboldianus* Blume マユミ (W)

Vitaceae [ブドウ科]

93. *Ampelopsis glandulosa* (Wall.) Momiy. var. *heterophylla* (Thunb.) Momiy. ノブドウ (L・W・S)
94. *Cayratia japonica* (Thunb.) Gagn. ヤブガラシ (W・S)
95. *Parthenocissus tricuspidata* (Siebold et Zucc.) Planch. ツタ (L)

Elaeagnaceae [グミ科]

96. *Elaeagnus multiflora* Thunb. var. *hortensis* (Maxim.) Servett. トウグミ (W)
97. *Elaeagnus umbellata* Thunb. アキグミ (L)

Violaceae [スミレ科]

98. *Viola verecunda* A.Gray ツボスミレ (W)

Cucurbitaceae [ウリ科]

99. *Trichosanthes kirilowii* Maxim. var. *japonica* (Miq.) Kitam. キカラスウリ (L・W)

Lythraceae [ミソハギ科]

100. *Ammannia multiflora* Roxb. ヒメミソハギ (S)

Trapaceae [ヒシ科]

101. *Trapa japonica* Flerow ヒシ (W・S)

Onagraceae [アカバナ科]

102. *Ludwigia epilobioides* Maxim. チョウジタデ (W・S)
103. *Oenothera biennis* L. メマツヨイグサ (L・W・S)「帰化」

Cornaceae [ミズキ科]

104. *Cornus macrophylla* Wall. クマノミズキ (W)
105. *Swida controversa* (Hemsl. ex Prain) Sojak ミズキ (L・W)

Araliaceae [ウコギ科]

106. *Aralia elata* (Miq.) Seem. タラノキ (L)

Umbelliferae [セリ科]

107. *Hydrocotyle maritima* Honda ノチドメ (S)
108. *Hydrocotyle sibthorpioides* Lam. チドメグサ (S)
109. *Oenanthe javanica* (Blume) DC. セリ (W・S)
110. *Torilis japonica* (Houtt.) DC. ヤブジラミ (L・W)

Primulaceae [サクラソウ科]

111. *Lysimachia japonica* Thunb. コナスビ (S)

Ebenaceae [カキノキ科]

112. *Diospyros kaki* Thunb. カキノキ (L)「植」

Oleaceae [モクセイ科]

113. *Ligustrum japonicum* Thunb. ネズミモチ (L)「植」

Menyanthaceae [ミツガシワ科]114. *Nymphoides peltata* (S.G.Gmel.) Kuntze アサザ (S)**Rubiaceae** [アカネ科]115. *Galium spurium* L. var. *echinospermon* (Wallr.) Hayek ヤエムグラ (L・W)116. *Hedyotis brachypoda* (DC.) Sivar. et Biju フタバムグラ (S)117. *Paederia scandens* (Lour.) Merr. ヘクソカズラ (L・W・S)**Convolvulaceae** [ヒルガオ科]118. *Calystegia hederacea* Wall. コヒルガオ (L)119. *Calystegia soldanella* (L.) R.Br. ハマヒルガオ (L・W)**Boraginaceae** [ムラサキ科]120. *Bothriospermum zeylanicum* (J.Jacq.) Druce ハナイバナ (S)121. *Trigonotis peduncularis* (Trevir.) Benth. ex Hemsl. キュウリグサ (S)**Verbenaceae** [クマツヅラ科]122. *Verbena brasiliensis* Vell. アレチハナガサ (W)「帰化」**Labiatae** [シソ科]123. *Clinopodium micranthum* (Regel) H.Hara イヌトウバナ (L・W)124. *Lamium album* L. var. *barbatum* (Siebold et Zucc.) Franch. et Sav. オドリコソウ (W・S)125. *Lamium amplexicaule* L. ホトケノザ (S)126. *Lamium purpureum* L. ヒメオドリコソウ (L・W)「帰化」127. *Lycopus lucidus* Turcz. ex Benth. シロネ (L・W)128. *Mentha spicata* L. オランダハッカ (W)「帰化」129. *Mosla dianthera* (Buch.-Ham. ex Roxb.) Maxim. ヒメジソ (L・W・S)**Solanaceae** [ナス科]130. *Physalis pubescens* L. ヒメセンナリホオズキ (L)「帰化」131. *Solanum carolinense* L. ワルナスビ (L)「帰化」132. *Solanum ptychanthum* Dunal アメリカイヌホオズキ (L・W)「帰化」**Scrophulariaceae** [ゴマノハグサ科]133. *Lindernia crustacea* (L.) F.Muell. ウリクサ (S)134. *Lindernia dubia* (L.) Pennell subsp. *major* (Pursh) Pennell アメリカアゼナ (L・S)「帰化」135. *Lindernia micrantha* D.Don アゼトウガラシ (S)136. *Lindernia procumbens* (Krock.) Borbas アゼナ (S)137. *Mazus pumilus* (Burm.f.) Steenis トキワハゼ (L・W・S)138. *Paulownia tomentosa* (Thunb.) Steud. キリ (L)「逸」139. *Veronica arvensis* L. タチイヌノフグリ (L・W)「帰化」140. *Veronica persica* Poir. オオイヌノフグリ (L・W・S)「帰化」141. *Lindernia antipoda* (L.) Alston スズメノトウガラシ (S)**Plantaginaceae** [オオバコ科]142. *Plantago asiatica* L. オオバコ (L・W・S)143. *Plantago lanceolata* L. ヘラオオバコ (L)「帰化」**Caprifoliaceae** [スイカズラ科]144. *Lonicera japonica* Thunb. スイカズラ (L)145. *Lonicera morrowii* A.Gray キンギンボク (W)**Compositae** [キク科]146. *Ambrosia artemisiifolia* L. ブタクサ (L)「帰化」147. *Artemisia princeps* Pampan. ヨモギ (L・W・S)

148. *Artemisia japonica* Thunb. オトコヨモギ (W)
 149. *Aster microcephalus* (Miq.) Franch. et Sav. var. *ovatus* (Franch. et Sav.) Soejima et Mot. Ito ノコンギク (W)
 150. *Aster subulatus* Michx. var. *sandwicensis* (A.Gray et H.Mann) A.G.Jones ヒロハハウキグク (L)「帰化」
 151. *Bidens frondosa* L. アメリカセンダングサ (L・W・S)「帰化」
 152. *Centipeda minima* (L.) A.Braun et Asch. トキンソウ (S)
 153. *Conyza canadensis* (L.) Cronquist ヒメムカシヨモギ (L・W)
 154. *Conyza sumatrensis* (Retz.) E.Walker オオアレチノギク (L・W・S)「帰化」
 155. *Eclipta alba* (L.) Hassk. アメリカタカサブロウ (L・S)「帰化」
 156. *Erigeron annuus* (L.) Pers. ヒメジョオン (L・W・S)「帰化」
 157. *Erigeron philadelphicus* L. ハルジオン (S)「帰化」
 158. *Gnaphalium affine* D.Don ハハコグサ (S)
 159. *Gnaphalium coarctatum* Willd. ウラジロチチコグサ (L)「帰化」
 160. *Lactuca indica* L. アキノノゲシ (L・W・S)
 161. *Picris hieracioides* L. subsp. *japonica* (Thunb.) Krylov コウゾリナ (L)
 162. *Senecio vulgaris* L. ノボロギク (W・S)「帰化」
 163. *Solidago altissima* L. セイタカアワダチソウ (L・W・S)「帰化」
 164. *Sonchus asper* (L.) Hill オニノゲシ (L・W・S)「帰化」
 165. *Sonchus oleraceus* L. ノゲシ (L・W・S)
 166. *Taraxacum officinale* Weber ex F.H.Wigg. セイヨウタンポポ (L・W)「帰化」
 167. *Xanthium occidentale* Bertol. オオオナモミ (L・W・S)「帰化」
 168. *Youngia japonica* (L.) DC. オニタビラコ (S)

SPERMATOPHYTA 種子植物
MONOCOTYLEDONEAE 単子葉植物

Alismataceae [オモダカ科]

169. *Alisma canaliculatum* A.Braun et C.D.Bouche ヘラオモダカ (W)
 170. *Sagittaria trifolia* L. オモダカ (S)

Hydrocharitaceae [トチカガミ科]

171. *Egeria densa* Planch. オオカナダモ (S)「帰化」
 172. *Elodea nuttallii* (Planch.) St.John コカナダモ (S)「帰化」
 173. *Hydrilla verticillata* (L.f.) Royle クロモ (S)
 174. *Hydrocharis dubia* (Blume) Backer トチカガミ (W・S)

Potamogetonaceae [ヒルムシロ科]

175. *Potamogeton berchtoldii* Fieber イトモ (S)
 176. *Potamogeton crispus* L. エビモ (S)
 177. *Potamogeton octandrus* Poir. var. *octandrus* ホソバミズヒキモ (S)
 178. *Potamogeton oxyphyllus* Miq. ヤナギモ (L・S)

Liliaceae [ユリ科]

179. *Allium macrostemon* Bunge ノビル (W)
 180. *Rohdea japonica* (Thunb.) Roth オモト (L)「逸」

Pontederiaceae [ミズアオイ科]

181. *Monochoria korsakowii* Regel et Maack ミズアオイ (S)
 182. *Monochoria vaginalis* (Burm.f.) C.Presl コナギ (L・S)

Iridaceae [アヤメ科]

183. *Iris pseudacorus* L. キショウブ (L・W・S)「帰化」

Juncaceae [イグサ科]

184. *Juncus diastrophanthus* Buchenau ヒロハノコウガイゼキシヨウ (L)
 185. *Juncus effusus* L. var. *decipiens* Buchen. イ (L・W・S)
 186. *Juncus setchuensis* Buchenau var. *effusoides* Buchenau ホソイ (W)
 187. *Juncus tenuis* Willd. クサイ (W)

Commelinaceae [ツユクサ科]

188. *Commelina communis* L. ツユクサ (L・W・S)
 189. *Murdannia keisak* (Hassk.) Hand.-Mazz. イボクサ (L・S)

Gramineae [イネ科]

190. *Agrostis gigantea* Roth コヌカグサ (L)「帰化」
 191. *Andropogon virginicus* L. メリケンカルカヤ (L・W)「帰化」
 192. *Arthraxon hispidus* (Thunb.) Makino コブナグサ (L・W)
 193. *Briza maxima* L. コバンソウ (L・W・S)「帰化」
 194. *Calamagrostis epigeios* (L.) Roth ヤマアワ (L)
 195. *Cynodon dactylon* (L.) Pers. ギョウギシバ (L・W)
 196. *Dactylis glomerata* L. カモガヤ (L・W)「帰化」
 197. *Digitaria ciliaris* (Retz.) Koeler メヒシバ (L・W・S)
 198. *Digitaria violascens* Link アキメヒシバ (L・W)
 199. *Echinochloa crus-galli* (L.) P.Beauv. var. *aristata* Gray ケイヌビエ (L・W・S)
 200. *Echinochloa crus-galli* (L.) P.Beauv. var. *crus-galli* イヌビエ (L・W・S)
 201. *Eleusine indica* (L.) Gaertn. オヒシバ (L・W・S)
 202. *Eragrostis curvula* (Schrad.) Nees シナダレスズメガヤ (L・W・S)「帰化」
 203. *Eragrostis ferruginea* (Thunb.) P.Beauv. カゼクサ (L・W・S)
 204. *Eragrostis multicaulis* Steud. ニワホコリ (L・S)
 205. *Festuca arundinacea* Schreb. オニウシノケグサ (L・W)「帰化」
 206. *Festuca rubra* L. var. *rubra* オオウシノケグサ (W)「帰化」
 207. *Hemarthria sibirica* (Gandog.) Ohwi ウシノシッペイ (L)
 208. *Imperata cylindrica* (L.) Raeusch. var. *koenigii* (Retz.) Pilg. チガヤ (L・W)
 209. *Leersia oryzoides* (L.) Sw. エゾノサヤヌカグサ (L)
 210. *Leptochloa chinensis* (L.) Nees アゼガヤ (L・S)
 211. *Miscanthus sinensis* Andersson ススキ (L・W・S)
 212. *Miscanthus sacchariflorus* (Maxim.) Benth. オギ
 213. *Panicum bisulcatum* Thunb. ヌカキビ (L・W・S)
 214. *Panicum dichotomiflorum* Michx. オオクサキビ (L・W・S)「帰化」
 215. *Paspalum distichum* L. キシュウスズメノヒエ (W・S)「帰化」
 216. *Paspalum distichum* L. var. *indutum* Shinnars チクゴスズメノヒエ (L・W・S)「帰化」
 217. *Paspalum thunbergii* Kunth ex Steud. スズメノヒエ (L)
 218. *Phalaris arundinacea* L. クサヨシ (L)
 219. *Phragmites australis* (Cav.) Trin. ex Steud. ヨシ (L・W・S)
 220. *Phragmites vallisitoria* (L.) Veldkamp セイタカヨシ (W・S)
 221. *Phyllostachys bambusoides* Siebold et Zucc. マダケ (W)
 222. *Pleiolobus argenteostriatus* (Regel) Nakai f. *glaber* (Makino) Murata ネザサ (L・W)
 223. *Poa annua* L. スズメノカタビラ (L・S)
 224. *Poa trivialis* L. subsp. *sylvicola* (Guss.) H.Lindb. タマオオスズメノカタビラ (W)「帰化」
 225. *Sacciolepis indica* (L.) Chase var. *oryzorum* (Makino) Ohwi ヌメリグサ (S)
 226. *Sasa palmata* (Lat.-Marl. ex Burb.) E.G.Camus チマキザサ (W)

227. *Setaria faberi* R.A.W.Herrm. アキノエノコログサ (L・W・S)
 228. *Setaria gracilis* Kunth フシネキンエノコロ (L)「帰化」
 229. *Setaria pumila* (Poir.) Roem. et Schult. キンエノコロ (L・W・S)
 230. *Zizania latifolia* (Griseb.) Turcz. ex Stapf マコモ (W・S)
 231. *Zoysia japonica* Steud. シバ (W)

Araceae [サトイモ科]

232. *Acorus calamus* L. ショウブ (S)
 233. *Pinellia ternata* (Thunb.) Breitenb. カラスビシャク (S)

Lemnaceae [ウキクサ科]

234. *Lemna auoukikusa* Beppu et Murata アオウキクサ (L・W)
 235. *Spirodela polyrhiza* (L.) Schleid. ウキクサ (L・W)

Sparganiaceae [ミクリ科]

236. *Sparganium erectum* L. ミクリ (L・S)
 237. *Sparganium japonicum* Rothert ナガエミクリ (L・S)

Typhaceae [ガマ科]

238. *Typha domingensis* Pers. ヒメガマ (L・W・S)
 239. *Typha latifolia* L. ガマ (S)

Cyperaceae [カヤツリグサ科]

240. *Carex dimorpholepis* Steud. アゼナルコ (L)
 241. *Carex dispalata* Boott カサスゲ (W)
 242. *Carex foliosissima* F.Schmidt オクノカンスゲ (W)
 243. *Cyperus brevifolius* (Rottb.) Hassk. var. *leiiolepis* (Franch. et Sav.) T.Koyama ヒメク
 グ (L・S)
 244. *Cyperus compressus* L. クグガヤツリ (L・S)
 245. *Cyperus difformis* L. タマガヤツリ (L・W・S)
 246. *Cyperus engelmannii* Steud. ホソミキンガヤツリ (L・W・S)「帰化」
 247. *Cyperus flaccidus* R.Br. ヒナガヤツリ (S)
 248. *Cyperus flavidus* Retz. アゼガヤツリ (L・W)
 249. *Cyperus iria* L. コゴメガヤツリ (L・S)
 250. *Cyperus microiria* Steud. カヤツリグサ (L・W)
 251. *Cyperus polystachyos* Rottb. イガガヤツリ (S)
 252. *Cyperus sanguinolentus* Vahl カワラスガナ (L)
 253. *Eleocharis kuroguwai* Ohwi クログワイ (S)
 254. *Fimbristylis dichotoma* (L.) Vahl var. *tentsuki* T.Koyama テンツキ (L・S)
 255. *Fimbristylis littoralis* Gaudich. ヒデリコ (L・S)
 256. *Fimbristylis subbispicata* Nees et Meyen ヤマイ (L)
 257. *Juncellus serotinus* (Rottb.) C.B.Clarke ミズガヤツリ (S)
 258. *Lipocarpa microcephala* (R.Br.) Kunth ヒンジガヤツリ (S)
 259. *Schoenoplectus juncooides* (Roxb.) Palla イヌホタルイ (S)
 260. *Schoenoplectus triqueter* (L.) Palla サンカクイ (L・S)

全 75 科 256 種 3 変種 1 雑種